

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

世界を変えるための17の目標



貧困をなくそう

あらゆる場所で、あらゆる形態の貧困に終止符を打つ



貧困をゼロに

飢餓に終止符を家、食料の安定確保と栄養状態の改善を達成するとともに、持続可能な農業を推進する



すべての人に健康と福祉を

あらゆる年齢のすべての人の健康的な生活を確保し、福祉を推進する



質の高い教育をみんなに

すべての人に包摂的かつ公平で質の高い教育を提供し、生涯学習の機会を提供する



ジェンダー平等を実現しよう

ジェンダーの平等を達成し、すべての女性と女児のエンパワーメントを図る



安全な水とトイレをみんなに

すべての人と衛生へのアクセスと持続可能な管理を確保する



エネルギーをみんなにそしてクリーンに

すべての人に手ごろで信頼でき、持続可能かつ近代的なエネルギーへのアクセスを確保する



働きがいも経済成長も

すべての人のための持続的、包摂的かつ持続可能な経済成長、生産的な完全雇用およびディーセント・ワークを推進する



産業と技術革新の基盤をつくろう

強靭なインフラを整備し、包摂的で持続可能な産業化を推進するとともに、技術革新の拡大を図る



人や国の不平等をなくそう

国内および国家間の格差を是正する



住み続けられるまちづくりを

都市と人間の居住地を包摂的、安全、強靭かつ持続可能にする



つくる責任 つかう責任

持続可能な消費と生産のパターンを確保する



気候変動に具体的な対策を

気候変動とその影響に立ち向かうため、緊急対策を取る



海の豊かさを守ろう

海洋と海洋資源を持続可能な開発に向けて保全し、持続可能な形で利用する



陸の豊かさも守ろう

陸上生態系の保護、回復および持続可能な利用の促進、森林の持続可能な管理、砂漠化への対処、土地劣化の阻止および逆転、ならびに生物多様性損失を図る



平和と構成をすべての人に

持続可能な開発に向けて平和で包摂的な社会を推進し、すべての人に司法へのアクセスを提供するとともに、あらゆるレベルにおいて効果的で責任ある包摂的な制度を構築する



パートナーシップで目標を達成しよう

持続可能な開発に向けて実施手段を強化し、グローバルパートナーシップを活性化する



大阪 人材育成事業

大阪変革塾



世界の課題を自分たちのアイデアや最先端技術で解決するという高い志を掲げ、まず自らが熱狂し率先して行動する人材を創出する塾を開催するものです。各界で活躍されている多彩な講師陣の授業やディスカッションなど様々なカリキュラムを用意し、発想力や行動力、俯瞰的な視野、心意気、感性が向上できる事業となっています。



福岡 地域環境活性化事業

福岡城夏祭り



発展の礎を築いた福岡城を巨大パネルにより再現し、当時の城下町を模した商店の設置、地域のみならず海外の方とも交流が図れる盆踊り大会の実施します。街の活性化を図るとともに歴史を広く伝える事業となっています。



新潟 地域経済活性化事業

ニイガタ超会議



IMAGINATION 構想力をテーマに郷土を愛する誰にも学び成長する機会を提供するものです。各界の著名人による講演、パネルディスカッションにより地域の課題解決、リーダー論、国際感覚を養うことが出知る事業となっています。



妙高 LOM 成長事業

衆議院議員総選挙演説会



地域の代表を選ぶ際に、どんなビジョンを持っているか知することは非常に大切です。国家ビジョンをはじめ、子育て・教育、日本経済、外交・安全保障、エネルギー政策と青年世代が直結する4つテーマから候補者に語っていただく事業となります。



甲府 国際事業

山梨ベーコンフェスティバル

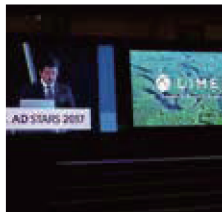


甲府市と姉妹都市であるアイオワ州の姉妹都市交流の機会だけでなく、学生ボランティアをはじめ多くの市民に国際交流の機会を創出します。また甲府の歴史、産業を学ぶ事業となります。



横浜 組織間協働事業

横浜版 UN SDGs 推進事業



世界課題の解決というグローバルビジョンを共有し、水資源・森林資源の利用削減を目指し、横浜 JC 独自の持続可能な循環型社会課題解決プログラムの構築し、姉妹 JC、友好 JC を中心に発信する事を目指す事業となります。



名古屋 平和構築事業

スポーツマン NAGOYA フェス



近年、制度や環境のバリアフリー化が図られ、物質的な障壁は取り除かれつつありますが、多くの障害者と健常者の間には依然として精神的な壁が存在しています。スポーツを通じて、障害者と健常者がお互いを理解し分け隔てなく生きていくための一つのきっかけとする事業になります。



仙台 継続事業

学生防災サミット



防災の観点から、市民一人ひとりの地域やひとの思いやりをもった行動をもとに、108万市民が協働して実現する仙台（まち）の発展に向けて、「防災の取り組みへ対する市民参画」をテーマに仙台市内外で自主防災活動を広める活動を行っている学生による対談を行い、地域防災の重要性を広く発信する事業になります。



日本 クラウドファンディング

短編アニメーション企画「SHUMUSHU〜それぞれの占守島〜」



2018年は日本とロシア両政府の間で大規模な交流行事が開催され、両国の関係が強くなる機会を追い風に、平和関係を築くきっかけとなる事業として企画されました。なぜ同じ人間が戦わなければならないのか鑑賞者に問いかけ、多様性を尊重し、世界の理想の姿を描き、気づいてもらえる内容になっています。

